



日本大学商学部
社会連携センター

あきない塾

第1回

ゲームで学ぶ会計学

日本大学商学部の授業でも活用している経営シミュレーションゲーム（戦略MGマネジメントゲーム・製造業版）を用いて、楽しく初級の会計学と企業経営を楽しく学修できます。単に講義を聞く研修と異なり、自分で意思決定した結果が財務諸表（貸借対照表、損益計算書）に反映されるので、会計や経営に対する理解が深まります。

- ・簿記会計、原価計算の基本的仕組み
- ・財務諸表（貸借対照表、損益計算書）の読み方
- ・経営戦略の策定、実践
- ・資金繰り、キャッシュ・フロー経営
- ・経営計画の立案



日時 6月16日（日） 9時～18時

講師 日本大学商学部会計学科 教授 川野克典

場所 日本大学商学部（東京都世田谷区砧5-2-1）

参加費 8,000円/名（専用用紙代を含む、消費税を含む）



日本大学社会連携センター

2005年の中等教育審議会答申書「我が国の高等教育の将来像」に基づいて、2006年には、教育基本法が改正され、大学の役割として、大学の教育や研究の成果を広く社会に提供することで、社会の発展に寄与することが規定されました。また、2007年の学校教育法の改正においても、大学が果たすべき第三の役割として、従来の学術研究、人材育成に加えて、教育研究の成果を広く社会に提供することが位置付けられました。

日本大学商学部社会連携センターは、将来を担う学生、大学院生の育成や卒業生（修了生）、社会人、地域の皆様に向けた学びの場の提供、そして本学の教育研究活動との連携によって、社会の様々な課題解決に取り組む組織体として設立されました。

あきない塾

「あきない塾」は、研究教育の成果に基づき、日本大学商学部社会連携センターが主催するリスキング、生涯学習、リカレント教育、アントレプレナーシップ教育のセミナー、講義、演習です。「あきない塾」の名称が示す通り、ビジネスに役立つ「実学」を学べる点が特徴です。

経営シミュレーションゲーム：戦略MGマネジメントゲーム

戦略MGマネジメントゲームは、SONYで開発され、大手企業の研修でも活用されている経営シミュレーションゲームです。日本大学商学部でも、授業科目「会計実践演習」で活用しています。

参加者1人が社長となり、会社（製造業）の意思決定を行い、取引を帳簿に記帳して、その成果を財務諸表（貸借対照表・損益計算書）としてまとめます。

意思決定の結果がどのようにして、財務諸表に結び付くのかを理解でき、実際の企業経営の意思決定、戦略策定にも役立ちます。

講師：川野克典

日本大学商学部会計学科 大学院商学研究科会計学専攻 教授
電子部品会社、経営コンサルティング会社を経て、2008年に日本大学商学部会計学科准教授に就き、2014年に教授昇格、2021年からは大学院商学研究科会計学専攻教授も兼務し、現在至る。管理会計実務、会計教育、労働生産性の向上、経営シミュレーションゲーム等を研究対象としている。



問い合わせ

日本大学商学部社会連携センター（研究事務課）

〒157-8570 東京都世田谷区砧5-2-1

TEL: 03-3749-6718 e-mail: bus.kenkyu@nihon-u.ac.jp